

館報

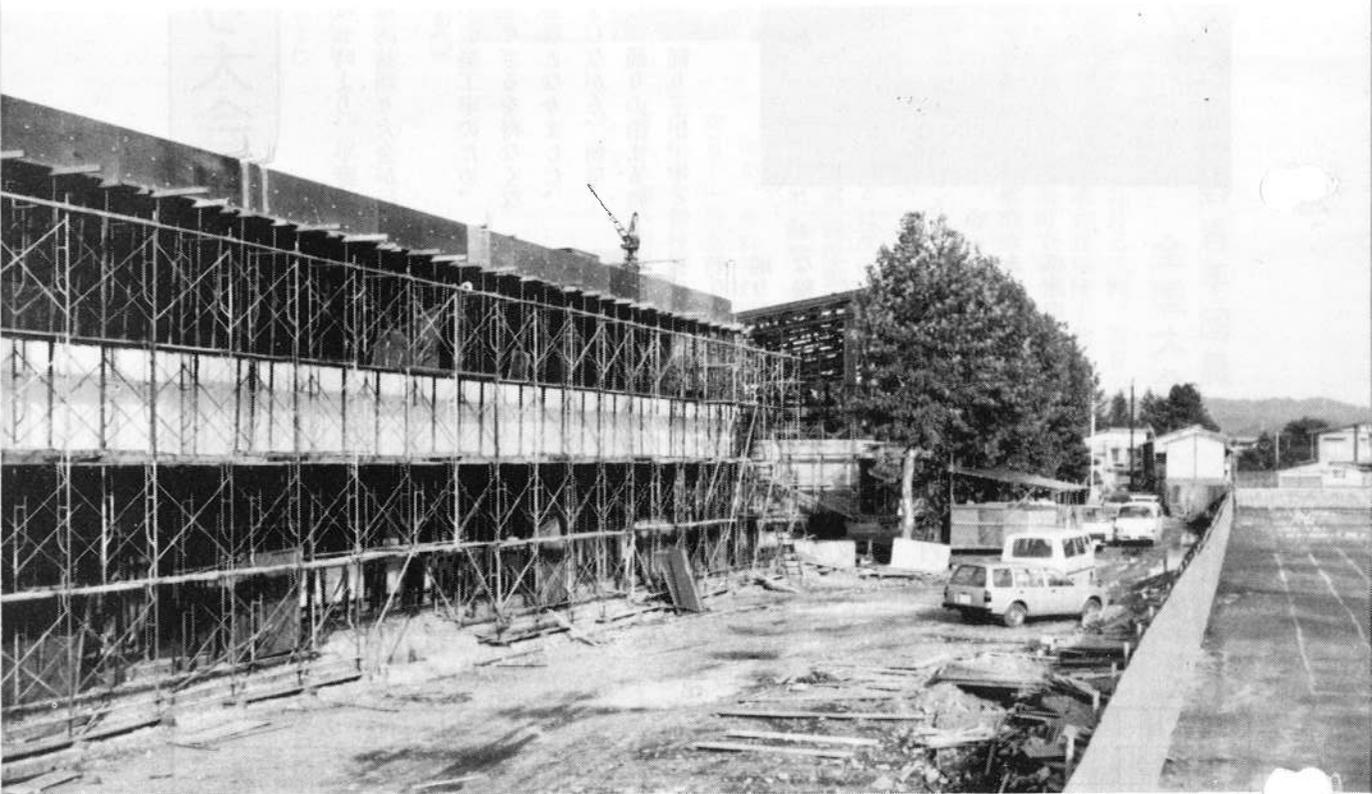
平野



発行所 平野地区公民館
☎ 8-2441

編集 平野地区公民館
館長 青木自助

発行日 昭和58年10月25日



小学校改築工事

順調に進む

去る七月十八日のくわ入れから三ヶ月が過ぎ、改築工事は順調に進んでいます。(上写真)

総工費四億二百八十万円、のべ面積は、校舎が二千三百十六平方メートル(二階建、教室八)、体育館が七百八平方メートルです。また市内では初めてという、多目的ホールが設けられます。完成は来年三月上旬の予定です。

もくじ

盆踊り・運動会・敬老会	2~4
決算報告	4
カメラレポート	5
ししおどり言伝え その2	5
小学校むし歯予防について	6
トビックス	7
卓球大会のお知らせ	8

※下段にある標語は平野小学校整備部主催で募集し特選したものです。

ぼくきめた 食事のあとに 歯のそうじ

ん がとうございました

大成功 盆踊り大会

去る八月十六日、午後七時より、平野小学校グラウンドで、平野地区盆踊り大会が行なわれました。

今年、平野小学校の改築工事のため、会場を変更せざるを得なくなり、狭い会場となりました。雨の心配をしながら、朝早くから準備し、踊りの始まる時刻になると、踊り子が、ぞく



ぞくと集まりました。そして、踊りが終わるころには、大きな輪を作りながら心一つになつて踊り、みんな楽しく一夜を過しました。
なお大会において、地区内各位より多大な花のご協力をあずかり実行委員一同心より感謝申し上げます。

盆踊大会決算書

収入

科目	予算額	決算額	付記
市観光協会	5,000	5,000	
商工会議所平野支部	15,000	15,000	
平野婦人会	10,000	10,000	
地区協力金	116,000	115,800	@200×579戸
地区公民館	20,000	20,000	
御花	100,000	127,000	
合計	266,000	292,800	

収入 支出 残
292,800 - 268,160 = 24,640
運動会へくり入れ

支出

科目	予算額	決算額	付記
賞	60,000	65,690	豆しぼり@115×500 化粧 @315×26
謝礼	60,000	63,500	はやし、唄 他
舞台設営費	15,000	15,000	青年団
接待費	8,000	7,450	茶菓代
会議費	12,000	7,955	
広報費	10,000	3,800	花火
事務費	20,000	25,505	切手、感光紙、用紙 フィルム、写真代 他
電気・放送	40,000	19,750	電気、放送
食糧費	20,000	25,955	当日夕食、反省会
警備等謝礼	12,000	13,500	消防、防犯、安協 他
雑費	9,000	20,055	クリーニング、マキ 他
合計	266,000	268,160	



—— 運動会決算書 ——

収入

科目	予算額	決算額	付記
地区協力金	174,000	173,700	@300×579
市委託料	100,000	100,000	
長井市農協 平野支所	10,000	10,000	
各組負担金	35,000	35,000	
御芳志	0	13,000	地元議員 安達君雄氏
くりこし	14,165	14,498	利息 333
S58盆踊り		24,640	
合計	333,165	370,838	

支出

科目	予算額	決算額	付記
謝礼	22,000	33,390	協力団体、高校生 放送 他
会場設営費	10,000	22,450	花火、消石灰、雷カン
用具費	5,000	36,030	大ながくつ、カゴ、風せん 巻尺、バトン 他
印刷費	40,000	29,960	プログラム
食糧費	20,000	13,000	パン、牛乳
事務費	25,165	35,848	切手、用紙、感光紙 フィルム写真代
接待費	5,000	5,500	茶菓代
会議費	10,000	9,200	
賞代	140,000	119,070	メダル 賞
保険代	31,000	29,900	598人×50
反省会	25,000	29,380	
合計	333,165	363,728	

収入 支出 残
370,838 - 363,728 = 7,110 次年度へ繰越



地区のみな
協力金あり

白組三連覇なる!!

去る八月二十六日午前八時より、元平野中学校グラウンドにおいて、第三十三回平野地区民運動会が開催されました。

今年の運動会は、平野小学校改築工事の為、会場の環境が昨年と違うため、例年より準備を早め、昨年の反省を踏えながら、体制を整えてきました。

運動会は、幸い好天に恵まれ、競技も、児童館の園児によるほのぼのとした楽しいゆうぎをみながら順調に進み、綱引きでは白熱した戦いがあり、俵かつぎ競争では、力と技を競い合い、最終種目である年令別

リレーでは、選手の走る姿に各組の応援者全員が、総立ちで声をかれんばかりに応援する光景がみられ、大変盛り上がった大会であったと思います。

なお、この運動会の大会役員として、今年をはじめて高校生の方々にご協力をいただきました。有難うございました。

最後に、この大会が今後ますます盛大になりますよう地区民の皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。

地区民運動会記録 (S 46 ~ S 58)

年 組	46 (21)	47 (22)	48 (23)	49 (24)	50 (25)	51 (26)	52 (27)	53 (28)	54 (29)	55 (30)	56 (31)	57 (32)	58 (33)
白	3	1	4	1	2	1	2	2	4	2	1	1	1
青	1	4	1	4	3	3	4	4	2	4	5	5	2
赤	2	3	3	3	5	2	1	1	1	1	3	3	3
黄	5	2	2	2	1	4	3	3	5	3	4	2	4
紫	4	5	5	5	4	5	5	5	3	5	2	4	5

盛会だった敬老会

九月十五日

時節柄、お忙しい毎日をお過
しのことと存じます。

敬老会につきましては、本年
度も又、多大な協力を頂戴い
たしましてありがとうございます
でした。おかげ様で、無事終るこ
とができました。会計をご報告
いたします。



アトラクション



敬老会収支決算

収入

項目	金額	説明
市より	293,000	1人 1,000円×293名分
地区より	231,600	1戸 400 × 579 戸
来賓より	33,000	
婦人会より	14,587	
前年度残	1,910	
収入合計	574,097	

収入 支出 差引
574,097 - 574,097 = 0

外に今年も又、川窪の町田儀右エ門
氏より清酒1斗頂戴いたしました。

支出

項目	金額	説明
折	283,500	900円×315
赤飯	105,000	280円×375
まんじゅう	70,400	220円×320
菓子折	10,000	1,000円×10 (90才以上の方に)
ざぶとん	14,000	3,500円×4 (85才の方に)
食器セット	1,350	(88才の方に)
酒・ジュース	19,560	
つけ物	6,375	
印刷費	21,600	名簿、案内状
スリッパ	2,800	お手洗用
茶のみ茶碗		100こ
婦人会へ	15,300	アトラクション参加者 役員慰労
借用礼	9,200	
雑費	2,012	茶・茶菓子・画びょう のし袋
支出合計	574,097	

毎月第三日曜は「家庭の日」

平野地区婦人会長 安達いと

公民館の入口の上に、家庭の日と書いた看板をかけておりますが、お
気づきでしょうか。私達平野地区婦人会では、県より、家庭の日推進モ
デル地区の指定を受けてまして、今、一

生県命頑張っているところです。

「家庭の日」ってなあに

家庭の日とは、よい子供を育てるため
に、明るい家庭をつくることを意味し
ています。本ならば、毎日が家庭の
日であることが理想なのです。然し、
現状では、三度の食事どころか、朝夕
ですら、家族みんなが揃うことはむず
かしくなりました。せめて、月一日だ
けでも、家内中が揃えるように、そし
て食事は勿論のこと、みんなで一緒に仕
事をしたり、たまにはレクリエーショ
ン等も、おりこんで話し合いの場を広
げるなど、楽しい、有意義な一日を過
そうと、毎月第三日曜日は、家庭の日
と決められました。これは全国的な運
動なのです。
あなたのお家でも月に一度は是非この
ような一日をおとりになって下さい。
そして、明るく楽しい一日をお過しに
なって下さい。
青少年の育成に大きな力となると信
じます。



第1回ゲートボール大会 9/4 小学校校庭にて



野川学級研修旅行 9/6~7 蔵王ダリヤ園にて

カメラレポート

7月~10月



地区内の碑めぐり(稻荷神社にて) 講師 新野喜光 氏



第3回ふるさと少年教室 9/22 野川で芋煮会 なべはカラッポ

獅子踊り 言い伝え その2

平山地域に獅子踊りが伝わったのは、平野郷土誌にも書かれている様に慶長六年上杉景勝公の重臣であった直江山城守兼継の臣青木丹波守が越後より獅子踊りの師匠をまねき自ら採配を取って平山の農民に教えたのが始まりであるといわれています。そのころの人々の喜しはどの様であったろうか、又、土地はどの様に利用されていたでしょうか。祖母の言伝えによると天神寺西南はほとんど雑木や栗林であったそうです。農家の数はどの位あったのか、又、文字等読み書き出来る人はほとんど少なかったことでしょうか。その様な時代に初めて見る獅子踊りはどんなにすばらしい踊りに見えたことでしょうか。村の若者達は獅子踊りを人々の心の寄りどころとして神社の祭りや色々な行事等に無心に踊った事でしょう。それではこの獅子踊りが越後より伝わって事たわけですが、その越後にはどこから伝って来た事でしょうか。

唄の文句に
白鷺は 四国西国巡り来て



これのお宿に羽をばやすめる
玉廉れくるりくるりと巻き上げて
緑の女郎衆は花と見え候
岡崎峠 雲が立つ 雨が降る
おいとま申してもどれ獅子共
この唄からも察する様に、その昔は京都・奈良地方で踊られていた事は無形文化財評論家の丹野正先生からもお聞きした事もあります。あの踊子の振り袖が膝下までも長く、その袖を優雅に振り舞う姿は東北地方の民族の踊りとは思えないとも言っておられました。この様に立派な獅子踊りをいつまでもいつまでもいつまでも踊り継いで行きたいものと思います。
(菊地力男氏提供)

むし歯を予防し健康な生活をいとなみましょう

平野小学校の実践活動から

平野小学校のむし歯予防実践活動には地域の方々より絶大なご協力をいただいておりますことに感謝申し上げます。

むし歯に関するいくつかのチェックポイントをのべてみたいと思いますので、毎日の生活の中で実践していただき、むし歯予防につとめようではありませんか。

<p>1</p> <p>お子さんの歯みがきのようすを、よく見ましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 歯ブラシの使い方 ● 歯をみがいている時間 	<p>2</p> <p>月に何回か日を決めて、お子さんの歯の健康状態を確認しましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 歯はよごれていないか ● むし歯はないか、歯ぐきはどうか ● 新しく生えた歯はどうか 	<p>3</p> <p>歯の検査を受けましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 歯科医師の検査を受ける ● むし歯は早く治療する
<p>4</p> <p>気持ちよく歯みがきができるように工夫をしましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 幼児がジャ口に手が届くようにする ● 子供の鏡をつけてやる ● 3分間砂時計などで歯みがきの興味を高める 	<p>5</p> <p>例外を許さないようにしましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 「遅い」「眠い」時でも歯みがきの習慣を守らせる 	<p>6</p> <p>甘い食べ物をとり過ぎないようにさせる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 糖分が多くても飲み物ならむし歯にならないと考えていないか
<p>7</p> <p>そしゃくがしっかりできるようにさせましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 食べ物をよくかんで食事をしているか 	<p>8</p> <p>親が手本を示しましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 子供と一緒に歯みがきをするなど、親が手本を示しているか 	<p>9</p> <p>むし歯を防ぐ家族会議をもちましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 染め出し剤を使って、家族全員の歯のみがき方を調べる ● 歯のみがき方について家族で話し合う
<p>10</p> <p>むし歯予防の学習をしましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 親が、むし歯予防の正しい知識を身につける ● 地域の講習会や研究会に進んで出席する 		

さあ磨こう 声をかけあう 良い家庭

第2回

平野地区分館対抗卓球大会が開かれます

● 日 時 58年11月20日(日)

● 受付 午前8時20分

● 開会式 午前8時30分

● 競技開始 午前9時



● 場 所 平野小学校体育館

● 競技種目、試合方法

1. 個人戦

種目	一般の部(高校生含む)
参加資格	地区内に居住する者で 男子の部 女子の部 とする
参加人数	分館より男子2名、女子1名計3名とする
試合方法	トーナメント3位決定戦なし 原則として11本3セットにするが途中より21本3セットに変更有
規則	昭和58年度日本卓球競技規則を準用する

- 試合はニツタク硬球を使用する
- 年令は、昭和58年4月1日現在の満年令とする
- 年令のくり上げ、くり下げは行なわないこと

練習日程について 地区公民館講堂 7.00PM ~ 10.00PM

日	11/1	2	4	5	7	8	9	10	11	14	15	16	17
地区	八雲	川窪	谷地寺	石塚	善並	館	大久保	浦原	北向	宮地	桜町	木口	小坂

2. 団体戦

参加資格	平野地区内に居住する者				
年令区分	小中学生	青年	壮年	ママさん	分館長又は主事
		高校生~ 30才 男女	40才以上 男女	既婚婦人	
チーム数	原則として1分館1チームであるが、2チームまで出場可能な分館はその限りでない				
チーム編成オーダー順	1. シングルス 小中学生 男女不問 2. シングルス 壮年 男 3. ミックスダブルス 年令問わず(小中学生除) 4. シングルス ママさん 5. シングルス 青年 男 6. 親子ダブルス 親子あるいは壮年と小中学生 7. シングルス 青年 女 8. シングルス 壮年 女 9. シングルス 分館長又は主事 (シングルスとダブルスは重複しないこと)				
メンバー変更	試合ごととしてよい				
試合方法	分館対抗としトーナメント方式で行ない11本3セットとする				
規則	昭和58年度日本卓球競技規則を準用する				

今年には長雨のため農作業がくれ心配です。又二十四日には、西山に初冠雪がみられめつきり寒くなりました。風邪には十分注意してください。

公民館ではスポーツの秋にふさわしい地区分館対抗卓球大会を目の前にひかえ準備に頑張っております。地区の皆さんのご協力をよろしくお願いたします。

あとがき

第1回平野地区ゲートボール大会結果

去る9月4日ゲートボール大会が8チームの参加を得、平野小学校校庭で白熱した試合が行なわれました。

優勝 八雲チーム
準優勝 桜町 A
三位 高砂 B、川窪